事務事業評価表

1．基本事項

作成日　令和02年06月29日（月）

事務事業	郷土の偉人顕彰事業	担当課	文化振興課	担当係	地域文化振興係	管理番号	6172
第2次総合計画 行政分野別名		事業区分	■ 自治事務	□ 法定受託事務 →	対象拡大 有□ サービス拡充 有□		
大項目	200002 次代を担う人と文化を育むまちづくり（教育・文化）	根拠法令個別計画等					
中項目	200002 誰もが生きがいを持ち、学ぶことのできるまちづくり						
小項目	200002 郷土の歴史・文化の継承と活用						

事業概要	地域にゆかりがありながら、普段取り上げられる機会が少ない偉人を掘り起し、市民に紹介するものである。
目的 ※何のために	深谷市の偉人をたくさんの市民に知ってもらい、郷土に対する興味と関心を持ってもらうため。
対象 ※誰・何を対象に	一般市民の方
手段 ※どのように	パネルやゆかりのある品で展示紹介する。またデジタル・ミュージアムに掲載する。
成果 ※何を求めるか	市民に郷土に対する興味と関心を持ってもらう。
執行体制	■ 市職員　■ 一部委託　□ 全部委託　□ 指定管理　■ 市民ボランティア　□ ＮＰＯ 民間団体　□ その他（　　）

事務事業を構成する予算事業

会計区分	款	項	目	細事業名	前年度決算額（円）
	00	00	00		0
	00	00	00		0
	00	00	00		0
	00	00	00		0
	00	00	00		0

本事業の主な業務

・ 郷土の偉人の顕彰	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・

2．事業費（投入コスト）

単位：円

区分		平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	
年度別計画							
事業費	予算（現額）	0	0	0	0	0	
	決算額	0	0	0	0	0	
財源内訳	国支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	
	他特定財源	0	0	0	0	0	
	一般財源	0	0	0	0	0	
人件費	従事職員数（人）	0.90	0.75	0.75	0.70	0.70	
	人件費相当試算 ※1	7,001,100	5,836,500	5,895,750	5,703,600	5,703,600	
		0	0	0	0	0	
（総事業費試算）		7,001,100	5,836,500	5,895,750	5,703,600	5,703,600	

※1　人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

事務事業評価表

３．評価指標

グラフ表示	区分	指標名		単位	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標なし
□	活動指標１	企画展の開催	目標値	回							■
			実績値		1.00	1.00	1.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		偉人の紹介であるため目標値の設定はしない。							
		企画展の開催									
□	成果指標１	企画展等で紹介した偉人の人数	目標値	人							■
			実績値		6.00	5.00	7.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		偉人の紹介であるため目標値の設定はしない。							
		事業報告書									
■	成果指標２	企画展の来場者数	目標値	人	248.00	480.00	480.00	480.00	480.00	480.00	□
			実績値		481.00	525.00	1,142.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		前年度の来場者を目標とする。							
		事業報告書									
□	成果指標３	デジタルミュージアム掲載人数	目標値	人							■
			実績値		148.00	149.00	155.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		偉人の紹介であるため目標値の設定はしない。							
		市のホームページより									
□			目標値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠									
□			目標値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠									

４．観点別評価　（A：目標値どおり（以上）　B：ほぼ目標値どおり　C：目標未達成　ー：目標値の設定がないもの）

活動 （意図した活動を行っているか）	B	目標が設定できないものは、活動指標の数値の推移を説明 企画展では、『このひとをしっていますか？』を実施し、深谷市にゆかりのある人々を紹介した。 また、企画展示後は、市ホームページのデジタルミュージアムに掲載をした。
成果 （意図した成果が上がっているか）	B	目標が設定できないものは、成果指標の数値の推移を説明 企画展、デジタルミュージアムにおいて、より多くの市民に知ってもらうことができた。
効率性 （効率的に事務を行っているか）		目標が設定できないものは、効率指標の数値の推移を説明 デジタルミュージアムを活用することで、事務の効率化を図った。

評価者	

５．前年度改善改革プラン達成状況

前年度 改善・改革案	今後も、企画展等で深谷の偉人を紹介していきたい。
達成状況 及び その効果	企画展においては、来場者が目標値を大きむ上回り、新たな深谷市にゆかりのある人々を紹介できた。 また、市ホームページのデジタルミュージアムに掲載することで、市民に広く知ってもらうことができた。

事務事業評価表

６．所属長評価（今後の方向性）

事務事業	郷土の偉人顕彰事業	担当課	文化振興課	担当係	地域文化振興係	管理番号	6172

■ ① 現状のまま継続
□ ② 見直して継続 →
□ ③ 拡充・重点化（コスト投入）
□ ④ 目的達成による終了
□ ⑤ 廃止を検討

□ 委託化等の検討
□ 成果向上のための改善
□ 効率化のための改善
□ 事業規模の縮小
□ 他の事務事業と統合

評価の内容説明

企画展の実施、デジタルミュージアムに掲載することで、深谷市にゆかりのある人々を市民に紹介することができた。

評価者	文化振興課長　成瀬　哲也

上記を実施するための具体的な取り組み内容は？

７．改善改革プランと今後の課題

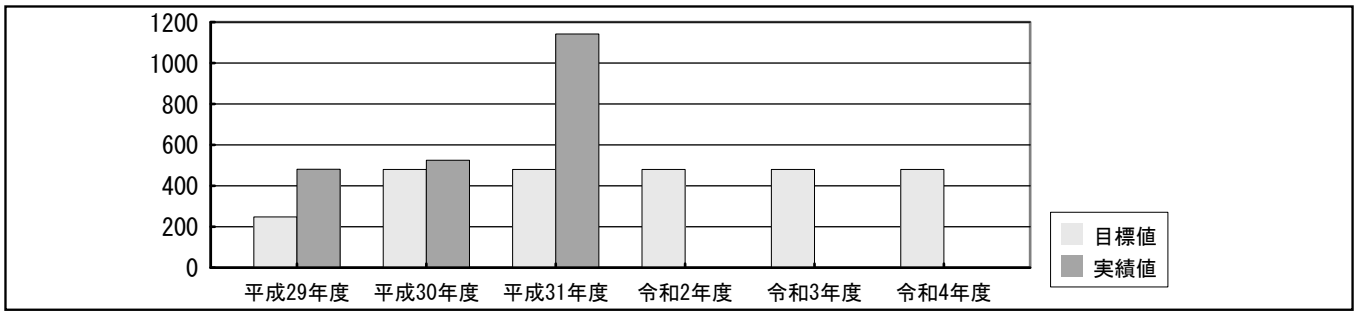
改善・改革案	今後も、企画展示で、深谷市にゆかりのある人々を紹介していきたい。

８．今後の課題(年度別計画等により実施する取り組み等)

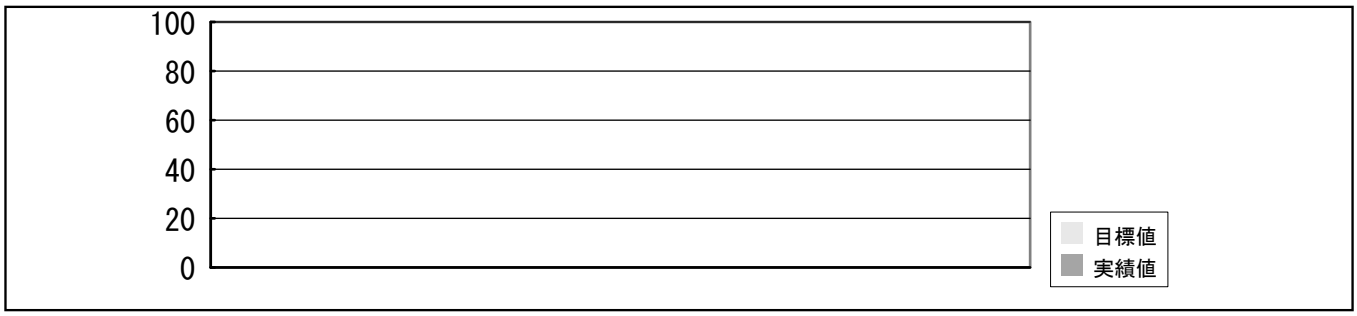
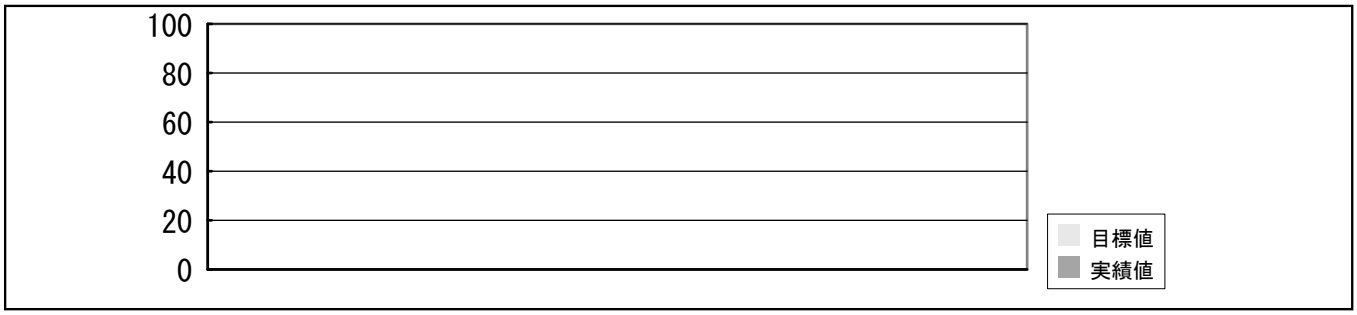
今後の課題	今後は、ＳＮＳの活用も検討したい。

９．評価指標グラフ

区分	成果指標２	指標名	企画展の来場者数



区分		指標名	



区分		指標名